



みんなで考えよう

介護保険

岩美町の介護保険の現状を町民に知っていたら、介護サービスの在り方について意見交換しようと、11月5日（土）岩美すこやかセンターで『みんなで考えよう介護保険』と題して、町民約80人が集まって介護保険座談会が開催されました。

利用者が多く、今後も要介護者が増える

座談会では、初めに福祉課から介護保険の仕組みや、岩美町の介護サービスの利用状況などの報告があり、岩美町は他の市町に比べて介護サービスをj利用する人が多く、利用する金額も多いため、介護保険料が高くなっていることや、今後も在宅で重度の介護を要する高齢者が増えると予測される中で、よりよい在宅介護の仕組みが必要になると訴えました。

続いて、岩美病院の尾崎副院長のコーディネートによるパネルディスカッションがありました。パネルディスカッションでは、実際に自宅で義母を介護している女性や、父親を自宅で介護し、最期を看取った男性からの報告や、町内の介護サービス事業者がどのようなサービスを提供しているか具体的に報告がありました。

できる限り自宅で介護したい

義母を介護しておられる女性の報告からは、介護保険のサービスや福祉用具を上手に利用しながら、女性自身でも義母の介護をしておられ、近所の理解や義母との良好な信頼関係の中で、自身の趣味や気分転換の時間をつくっている様子が、手に取るように感じられました。

父親を自宅で看取った男性は、父親の認知症が進み、夜中に起きてきて食事や排せつを失敗したりして、家族との会話も理解できなくなって困ってしまったが、優しい主治医や介護サービスのスタッフのおかげで本人の笑顔が励みになって乗り越えることができたこと、入浴サービスの利用で本人の表情が和らぎ、その翌朝に幸せそうな顔をしたまま最期を迎えられたこと、今までの苦労が報われた気がしたことなどを話されました。

いずれ自身も義母や父親のように介護が必要になると思えば、できる限りのことをしてあげようという気持ちで介護しておられる様子が伝わってきました。

多くの介護事業者が在宅を支援

サービス事業者からは、そんな家族の気持ちや介護される本人の気持ちを

できる限り満たしてあげようと、限られたサービス内容やスタッフの中で、一生懸命工夫しながらサービスを提供している様子が報告されました。

町内の介護サービス事業者と岩美病院のすこやか相談室や福祉課の地域包括支援センターなど多くの関係者が協力しながら在宅での介護を支えていることが伝わってきたと思います。

介護保険だけでは限界もある

しかし、ホームヘルパーや看護師など介護スタッフが不足していることや介護保険だけのサービスでは限りがあり、介護が必要な高齢者が自宅で安心して生活を続けるためには、地域の方の理解や協力が必要であること、また、自ら介護が必要にならないよう介護予防に努力しなければいけないことなども訴えられました。

若い人も福祉に関心を

会場の参加者からは、参加者のほとんどが高齢者で、若い人にも今日のような話を聞いてもらいたいという意見がありました。

これからも、町内で福祉について話し合う機会をつくっていくことが必要だと感じます。町民の皆さんからも高齢者福祉についてご意見がありましたら福祉課までお寄せください。

介護相談員を募集します

岩美町では、介護サービスの質の向上を目指して介護相談員派遣事業を行っています。現在、3人の介護相談員が活動しています。さらに事業を充実させるため、協力していただける方を次のとおり募集しています。介護や福祉に関心のある方の応募をお待ちしています。

◆介護相談員の仕事

老人ホームやグループホームなどに月に2回程度通い、利用者と事業者の間の橋渡し役となって、利用者の疑問や不満、心配ごとなどに対応し、サービス改善を促します。（ボランティア活動ですが、若干の謝礼があります。）

◆相談員養成研修の受講

事業に必要な知識を得るため介護相談員養成研修を受講していただきます。（日程は未定です。）

◆応募資格及び募集人数

右記の活動が可能で、ボランティア意識のある成人の町民：若干名（簡単な面接により選考します。）

◆応募の方法及び締め切り

ご希望の方は福祉課へご連絡ください。必要人数になりましたら締め切らせていただきます。

◆連絡先

〒681-0003

岩美町浦富1029-2

岩美すこやかセンター内

岩美町福祉課

☎ 73-11333

FAX 73-11344

問い合わせ先

福祉課

☎ 73-11333